

9月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 7日(木)

時 13:30~16:30 所 市役所1階 相談室
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談員による行政相談 12日(火)・26日(火)

時 9:30~11:30 所 市役所1階 相談室
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 22日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※混雑時は、お待ちいただくことがあります。

消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 社会福祉会館3階 (阿南駅南隣)
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 6日(水)

時 13:30~16:00 所 見能林公民館、福井公民館
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 20日(水)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性のための生き方なんでも相談 (要予約)

日 5・12・19・26日 時 13:00~17:00
 日 8・22日 時 13:00~16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室相談予約電話 ☎22-0361

年金相談 (要予約) 7日(木)

時 9:30~15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※10月の相談日はありません。

子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日 (祝日除く) 時 9:00~12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 4日(月)、11日(月)、25日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

9月の夜間・休日診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせは
3日	かじかわ整形外科	日開野町	☎24-5750
10日	岩城クリニック	学原町	☎23-5600
17日	幸田耳鼻咽喉科医院	富岡町	☎24-3387
18日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
23日	岸医 院	富岡町	☎23-0272
24日	羽ノ浦整形外科内科病院	羽ノ浦町	☎44-6111

※必ず事前に当番医療機関に電話で確認してから受診してください。当日変更する場合があります。

●夜間(毎日)の当番 17:00~22:00

当番医療機関の問い合わせは 阿南市消防本部 ☎22-1120・音声案内 ☎22-9999まで
 または阿南市医師会ホームページをご覧ください。

※必ず事前に当番医療機関に電話で確認してから受診してください。当日変更する場合があります。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れていきます。(事前の電話連絡は不要です。)

9月の市税

- 固定資産税(第3期)
 - 国民健康保険税(第4期)
- 納期限は、10月2日(月)です。納め忘れのないようにしましょう。

日曜相談窓口 24日(日) 8:30~17:00 (市役所納税課)

市税の納付および分納等の納税相談を受け付けています。
 東玄関からお越しください。
 問い合わせは 納税課 (☎22-1792) へ

9月の平日延長窓口

6日(水)・20日(水) 17:15~18:15

- 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書、所得証明書、所得課税証明書、市・県民税公課証明書、軽自動車税納税証明書の交付

(※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・申告等は行っていません。)

市民生活課 (☎22-1116) へ

- 市税の納付および分納等の納税相談

納税課 (☎22-1792) へ

スポーツ施設9月の休館日

スポーツ総合センター(温水プール)	4・11・19・25日
那賀川スポーツセンター	6・13・20・27日
羽ノ浦総合国民体育館	4・11・19・25日
羽ノ浦健康スポーツランド	4・11・19・25日
県南部健康運動公園	5・12・19・26日

人口と世帯数

人口 74,457人 (-23) 世帯数 30,789世帯 (+19)
 (男) 35,983人 (+7)
 (女) 38,474人 (-30)

※平成29年7月末日現在
 カッコ内は前月対比

編集室の窓

草原の国からやってきた使者・モンゴル少年野球チーム。選手のひたむきに白球を追い、くらいつく姿は清々しく、真夏の阿南に爽やかな風を吹き込みました。この交流は関係者の不断の努力があって26年目。大切にしていきたい“阿南の宝”だと感じました。(谷内)
 地域ぐるみで子育てを支える「子育てふれあい広場」。自由奔放に駆け回る子どもたちと、子どもを見守りながら会話を弾ませる保護者の姿が印象的でした。子育ての孤立化を防ぎ、育児上の不安や悩みの解消へとつながる地域のサポートが大切だと感じました。(藤井)